

クマツヅラ

Verbena officinalis L.

クマツヅラ科

石川県カテゴリー 絶滅危惧 I 類

国カテゴリー 該当なし

選定理由

生育地が限られており、個体数も少ない。(現況:R-)

形態

茎は4角で直立し、高さ30~80cm。葉は3裂し、さらに羽状に裂ける。長い穂状花序に小さな淡紅紫色の花をつける。

国内分布

本州、四国、九州、沖縄。

県内分布

内浦区、中能登区、口能登区。

生態など

多年草。花期は6~9月。

生育環境

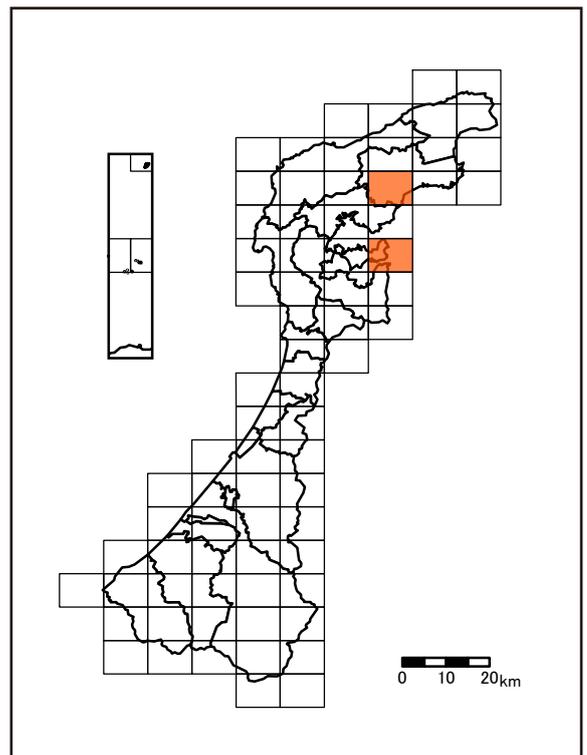
近海の草地。

危険要因

河川開発、草地開発、土地造成、道路工事、管理放棄、自然遷移、産地局限。



小野ふみゑ・2008年9月20日・能登町



県内の分布